

キャンパス点描

第61回 徽音祭を開催

「立てば芍薬 座れば牡丹 踊る姿はお茶の華」

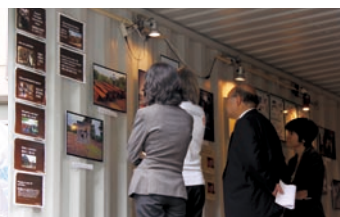


2010年11月13、14日の2日間にわたって第61回徽音祭が開催されました。

今年の徽音祭のテーマは「立てば芍薬 座れば牡丹 踊る姿はお茶の華」。快晴のなか、工夫が凝らされたサークル模擬店のほか、アーティストによるライブやHigh Quality クイズバトルなど特設ステージでのイベントが催され、13,000人以上の方々に来場いただきました。

避難民学習教室「希望への旅」を開催

— お茶の水女子大学〔国際支援活動強化月間・国立大学フェスタ 2010〕 —



お茶の水女子大学では、2010年10月を「国際支援活動強化月間」（国立大学フェスタ2010）と定め、これに併せて一般財団法人国際難民支援会（RIJ）の難民支援活動に協力し、2010年10月31日、移動難民学習教室「避難民たちの体験 —希望への旅—」をお茶の水女子大学キャンパスにおいて開催しました。

このイベントは、国際連合難民高等弁務官事務所（UNHCR）の協賛のもと、避難民の直面している問題を肌で感じ学んでいただき、国際的な避難民問題に

対する関心を高めることを目的として、移動型の輸送用コンテナ（20フィート）を利用した難民支援活動写真展のほか、UNHCRの避難民用テントの展示、学生たちによる避難民の生活体験の実演などがおこなわれました。

当日は台風の影響がありましたが、小学生やその保護者の方など多くの方々にご参加いただき、普段目にするのが少ない避難民の実状について知っていただくことができました。

平成 22 年度奨学金授与式、 平成 22 年度学生表彰式がおこなわれました



奨学金授与式では、本学独自の奨学金のうち「保井・黒田奨学金」、「被服学奨学金」、「食物学奨学金」、「家庭経営学奨学金」、「大学院研究科奨学金」、「池田摩耶子記念奨学金」、「湯浅年子記念特別研究員奨学金」、「数学奨学金」、「生物学優秀学生奨学金」、「化学科（宮島直美）奨学金」、「育児支援奨学金」について、寄附者の方々や指導教員が見守るなか、受賞者に奨学金が授与されました。

また、学生表彰式では、学業及び学術研究活動において、特に顕著な業績を挙げ、かつ、学界又は社会的に高い評価を受けた学生などを対象に、その業績を称え、羽入学長より表彰状が贈られました。

2010 年 11 月 26 日、平成 22 年度奨学金授与式、および平成 22 年度学生表彰式がおこなわれました。

秋の叙勲受章者（本学関係）について

2010 年 11 月に秋の叙勲受章者の発表がありましたが、本学からは下記の方々を受賞されました。

瑞宝中綬章

田中 翠 お茶の水女子大学名誉教授
森 隆夫 お茶の水女子大学名誉教授

瑞宝小綬章

佐竹 元吉 お茶の水女子大学
生活環境教育研究センター客員教授
(元国立医薬品食品衛生研究所生薬部長)